

ナプロアースのみなさんへ

伊達リトル 五年 井上 渉

今回もナプロアース杯の大会を開いてい
ただき、ありがとうございます。二試合目
で仙台広瀬リーグに負けてもまあ、くや
しいお思いをしました。ぼくはもちろんだ
ハムのみんなもなかなか打てず、るいにでる
ことができませんでした。それにはたいし相手
チームは一人一人が打ってくるのであつた
うまに点差がどんどんひろがっていきま
した。

なんとかが自分達のリズムを取りもと
そうとがムバラいでしたが、おがいはとど
がずその試合は終つてしまひました。
一でもぼく達にはよくよしてゐるひま
はあ、せんでした。どうしても三位とい
う賞がほしかつたからです。気持ち
をきりがえすのぞめました。そしてら、
みんなが好調で、一回表で、五
点も点数が入りました。ぼくも
気持ちよゆうができて、ハム
のプレイができて、たと思
います。結果三位になる
ことができません。

した。マインナーの最後の大会でしたが、賞を
取ることもができてうれしかったです。それも
ユーチや家族の応援があっ。たからこそだと
お思います。

来年は、すプロアースの大会にはであませ
んが手伝いながら応援に集中したいです。
ぜひとも、優勝してほしいです。